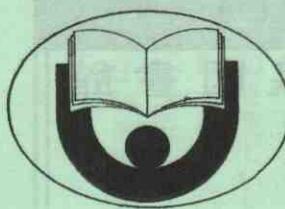


宇佐市民図書館だより



中華人民共和國

第43号 2002年9月1日発行

元879-0453

大分県宇佐市大字上田1017-1

宇佐市民図書館

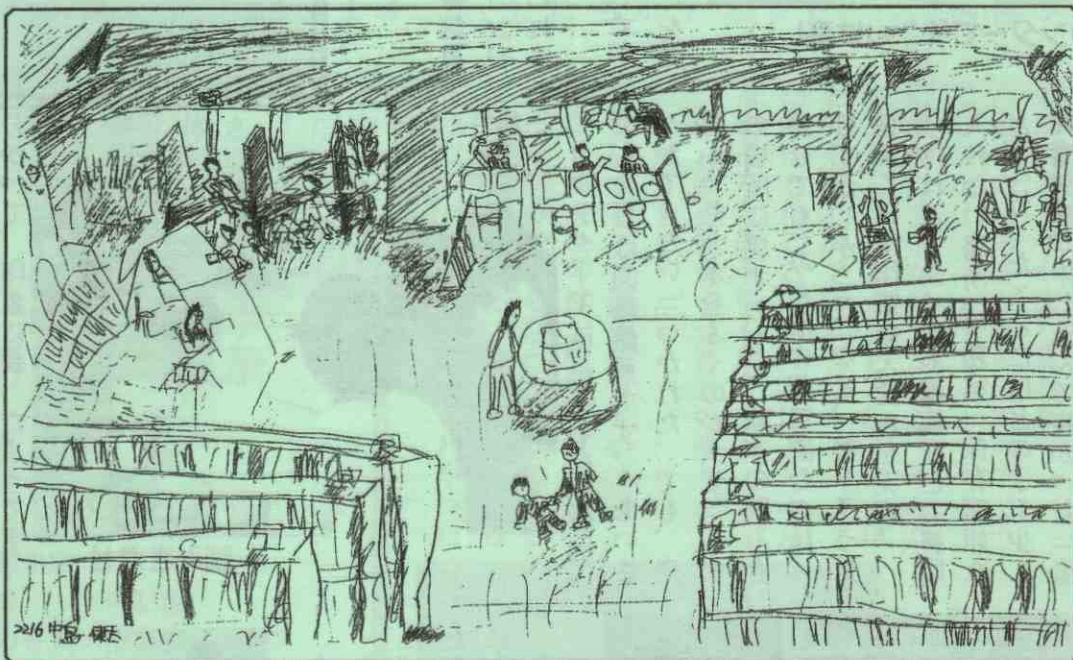
サ-サ ヨムゾ-

TEL (0978) 33-4600

FAX(0978) 33-4679

<http://www.usa-public-library.jp/>

特集・この夏の図書館教室 ●石ころアート教室講師・宮永万彩子さんインタビュー (4)(5)
●「夏の風景」夏休み子ども教室 (2)(3) ●別府大学司書補講習生がみた宇佐市民図書館 (6)



「表紙の言葉」
武川中学校の当時2年生の作品
僕は、あまり図書館に行かなかつたので、いい機会でした。
この絵は、二階からみた図書館内を描きました。
とても美しい景色でした。(中島健太)

よむそう

原爆死没者を追悼し平和を祈る

よむ

開館したばかりの国立広島原爆死没者平和記念館は、地上部と地下1階、地下2階からなり、建物の大部分が地下にあります。入場は無料▼入口でもらった子ども向けのパンフレットの表紙には、「原子弹爆弾死没者を心から追悼するとともに、その惨禍を語り継ぎ、広く内外へ伝え、歴史に学んで、核兵器のない平和な世界を築くことを誓います。」とあり、地下1階には150人が入れる平和学習研修室をはじめ被爆証言映像や体験記を閲覧、視聴できる情報展示コーナーがあります▼時計の針と逆方向に追悼空間スロープを下りて行くと、原爆で亡くなつた人々を追悼し、平和について考える平和祈念・死没者追悼空間があります。被爆直後の爆心地の様子をパノラマで見ていると、それは当時亡くなつた14万人と同数のタイルを使って描いていることが分かります▼「誤った国策により犠牲となつた多くの人々に思いを致しながら、その惨禍を二度と繰り返すことがないよう、後代に語り継ぎ、広く内外に伝え、一日も早く核兵器のない世界を築くことを誓います。」という説明の文頭「誤った国策」の表現をめぐつていろいろな議論があつたようですが、ともあれ最初の国立記念館が誕生したことは意義深いことだと感じました▼近くの広島平和記念史料館での企画展「焼け野原に人々を助けて、薬も食べ物もない中で続けられた救援活動」、広島市立中央図書館での企画展「女性の視点から見た原爆」、NHK広島放送局で「伝えたい—平和の願いを世紀を超えて」被爆者が描いた『原爆の絵』展を鑑賞しました。また広島市映像文化ライブラリーでは『愛と死の記録』、『黒い雨』、『この子を残して』、『八月の狂詩曲』などが上映され

秋 ファンタジーの風が吹き始めた 宇佐市民図書館



パンダ制作中



満足そうな表情で

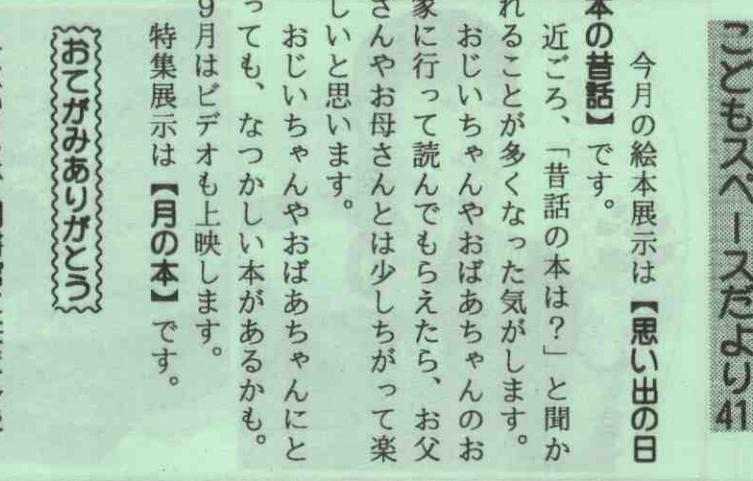
らも2体の人形を作ると、短冊にぺたりペタリ。人形の並べ方一つにも個性がうかがえます。



◆石ころアート教室◆
7月30日の石ころアート教室は、宮永万子彩先生の指導の下、好きな動物を先生が拾って用意して下さった石に描くことになりました。



◆ふるさと歴史教室◆
今年のふるさと歴史教室は、2階ギャラリーの展示【絵図から見た宇佐の古道】にちなんだ歩を行いました。



カウンターで「ピッ」は楽しい

◆一日図書館員◆
今年で二回目となる一日図書館員は、小学校5年生が対象。7月26日～8月2日の5回に分けて行われました。

最初に自己紹介と図書館クイズをしました。本が13万冊あることを知りました。

カウンターでは、いつもはお客様。でも今日は図書館員です。「あいさつができない」「つかれた。でも、楽しかった」「本をふくのが大変」と見えていた作業の大変さを実感。

それでも「みんなの前で読むのは、はずかしかった」など、簡単そうに

見えた「本をふくのが大変」と、楽しくなった勉強でした」との感想。夏の思い出になったことでしょう。

カウンターでは、いつもはお客様。でも今日は図書館員です。「あいさつができない」「つかれた。でも、楽しかった」「本をふくのが大変」と見えていた作業の大変さを実感。けれど、クイズや探検などで普段入れない場所(事務室・保存書庫など)に行つたことはどの子も少し興奮気味。「申し込んで良かった」「楽しくなった勉強でした」との感想。夏の思い出になったことでしょう。



また来てね

◆お楽しみも学習もいろいろあった◆

宇佐市民図書館

夏

の

風

景

つてびっくりしていましたね。「本のポスト」回収は、普段見ることがないので「下に箱があった」ことや、CDなどを入れてはいけないことが分かって。印象に残ったようです。

C Dなどを入れてはいけないことが

つてびっくりしていましたね。「本

のポスト」回収は、普段見ること

がないので「下に箱があつた」ことや、

CDなどを入れてはいけないことが

つてびっくりしていましたね。「本

<p

昨年の上海出展のときには、市立図書館に双葉山とパンダを、市橋総領事に金魚の作品を記念にさしあげました。後日、丁重なお札状が届いてびっくりするようになりました。

石ころアートで 絵本つくりたい

宇佐市民図書館の今年の「石ころアート教室」では、小学生と一緒にネズミとネコとパンダを描きました。去年は、ウサギとカメでした。子どもたちの集中する姿は真剣そのもの。本当に素晴らしい表情をしています。それも、一時間半のあいだじゅうとも多いんですよ。

97)という本を借りて読んでいたんですけど、絵の題材のために借りた本ではありません。かたたのですが、読み進むうちにこの本の世界を絵にしてみたくなったのです。気分転換のための本や音楽が、思わずインスピレーションを与えてくれるとも多いんですよ。

くり。

昨年は、「金魚と江戸つ子」という作品で協会から新人賞をいただきましたが、この作品をつくるきっかけは宇佐市民図書館で出会った一冊の本だったのです。私は金魚が好きで、「金魚と日本人」(鈴木克美著・三一書房・19

昨年、日本手工芸美術協会の展覧会に出品した「江戸の華」という作品が入選したのをきっかけに、協会の会員になりました。

気分転換から 創作のヒント



宮永万彩子さん 8月14日 市内佐野の自宅アトリエにて

* * *

宮永さんの「厚意で、アトリエからネコとバラの作品をお借りしました。図書館中央カウンター前に飾っています。季節ごとに作品を入れ替えてくださるそうです。お楽しみに！」



石ころアート教室

小さいときから絵を描くことは好きでした。母がよく読み聞かせをしてくれて、そのときの挿絵のイメージは今でも鮮明に記憶に残っています。私もこんなふうにお話を絵にできたらなあって思っていました。

家庭環境からして美術大学への進学

挿絵画家を夢みていた

は無理でしたが、それでも絵をあきらめることができなかつたのです。イラストレーションの通信講座を受講したり、ネクタイに絵を描く仕事をしたり、同人雑誌の挿絵を描いたりして、絵と関わることは続けていたんです。

でも、絵を描く仕事ってなかなか芽

が出ないんですね。美大を出た人でも大変な世界ですから。私ももう絵をあきらめようと思つて、画材も本も捨ててしまつた時期があつたんです。そんなとき、一冊の本と出会いました。アメリカの工芸作家、リン・ウエルフオードの『石コロアート動物園』(エルテ出版)という本です。この本を読んで、

ところが出来上がつた作品を喜んでもらつたとたん、不思議なほど楽しく絵を仕上げることが苦しくて。石だつたのですが、そのときは依頼された絵を仕上げることが苦しくて。石に絵を描くことを知りました。

私の家は塗装業ですが、ちょうどそのころ仕事を受けていたお客様から、「お多福と鬼の絵を描いてほしい」と頼まれたのです。掌におさまるような小石だつたのですが、そのときは依頼された絵を仕上げることが苦しくて。石に絵を描くことを知りました。

これが石に絵を描いた最初です。

背中を押されるように描き始めたことで、それまでの絵に対する思いが堰を切つたように溢れ出てきたような感じでした。

石は駅館川上流の河原で拾い、外壁用に使うアクリル絵の具で描きます。

頼まれては描き、作品も増え、人々へ贈り広まつて、個展を開かせてもらえるようになりました。

描き初めてまだ二~三年しかたつていませんが、石ころアートで私の人生は大きく変わりました。

石ころアートの宮永万彩子さんに聞く

石ころが私の人生を変えました

図書館主催「石ころアート教室」の講師・宮永万彩子さんは、日本手工芸美術協会でたつた一人の彩色石作家です。石ころアートとの出会いや、国内外での活躍ぶり、今後の抱負などをききました。

あきらめた頃に チャンスが来た

宮永万彩子さんの作品



別府大学司書補講習生・宇佐市民図書館を見学して

私が思い描くみんなの図書館

山口 拓子さん
(熊本県西合志町民図書館)

窓のひとつひとつが広く外の自然の方を向いていますに座っている利用者の人達の顔は、午後のおだやかなひとときを過ごして、外とは違う速さの時間をもっているようでした。興味が一番あったのは、こどもスペースでした。「おてがみありがとうコーナー」や「ブックトークアリがとうコーナー」にはグッときました。子どもにもどって宇佐市民になりました。

はだしのコーナーでは、小4くらいの男の子たちが『はらべこあおむし』の大きいサイズの本を読みながら、あおむしのたべたもののいいあてっこをしていました。それを見て、こちらも楽しい気持ちになりました。

こんな図書館が自分たちの町にできたら、利用者の方も、責任をもつてマナーを守って、みんなで知識の宝庫を守っていかなければ……。

私の図書館の理想は本当にあたたかく人をむかえいれて、そして資料を思う存分味わつてもらう(利用してもらう)こと。

今私の夢は、1日目、こどもスペースのはだしのコーナーで時間を気にせず、絵本を読んで読んで、2日目は、CDとビデオを思いきり、聞いて、見て、3日目は、ヤングコーナーで遠藤周作さんの本をじっくりと読む。

宇佐市民図書館満喫の3日間!
私が司書補として働けたなら、ヤングアダルトサービスと児童サービスに力を全て注ぎたいです。

毎日行きたい宇佐市民図書館

金重幾久美さん
(山口大学付属図書館)

とても興味があります。大学図書館の一つの大きな使命は学術情報の収集・提供ですが、学生に様々な本を読んでもらいたい、社会に出る前の人生で最も良い時期に、その人を支える良書に出会って欲しい、そのため自分はどうすればよいのかと最近考えています。また、地域への開放ということもあり、一般市民の方の利用も増加する一途で、わかりやすい表示の方法、親切な対応態度など参考にさせていただきたいことが山ほどありました。

近くにあれば、仕事の参考と自分の読書のために「毎日行きたい宇佐市民図書館」です。

へこれから実践していきたいこと

その際、パスワードと資料貸出券の番号を入力する必要があります。

Q.インターネットで本の予約できる?

A.できます。ただし、パスワードが必要です。また、予約できるのは、貸出中の本だけです。

図書館を知ろう
~最近の質問編⑥~

まず、インターネットで宇佐市民図書館のホームページをご覧ください。アドレスは、次の通りです。

<http://www.usa-public-library.jp/>

予約をするときには必ず、蔵書検索をして、その本が図書館に所蔵されているかどうかを確認してください。タイトルの青い文字をクリックすると、その本の詳細表示が出ます。

所蔵している本が貸出中のときだけ、「予約数」の欄に「予約する」というボタンが出る仕組みになっています。

パスワードは、事前に来館して申し込んでください。

インターネットで受け付けた予約は、翌日朝に事務処理し、本の用意が出来次第、電話でご連絡します。

※8月2日、50名の見学者の感想から。

若い層の利用者がたいへん多いことに驚きました。書店のような雰囲気が館内にあること、ヤングへのサービス充実に力を入れておられることが、その理由でしょうか。自分が大学図書館に勤務しているためか、

- 新聞の切り抜き、掲示板から発信すること
- 本の排架の工夫
- おはなしコーナーの工夫
- おすすめの本などのキャラチコピ

楽しかったかな?

一日図書館員

2ページの「夏の風景」で紹介したように、市内小学生を対象にカウンター業務や排架等を行う一日図書館員を体験してもらいました。その感想の一部を紹介します。

本探しで何を学びましたか?

◎本探しで今まで疑問に思っていた本の下に書いてある数字や、アカサタナ・の意味がやっとわかりました。図書館の人は毎日広い館内をアカサタナ・に分けて整理をしています。

◎本のポストに雑誌やCD・ビデオを入れてはいけないことがわかりました。私は入れたことがないけど、友達にも気をつけるように言いたいです。

カウンターで仕事をしてどう思いましたか?

◎図書館でいつもカウンターの仕事をしているのを見ていて、けっこう簡単そうだなと思っていたのに今日やってみて、毎回「こんにちは」・「ありがとうございます」というのは難しかつたです。

◎図書館に来たときにカウンターの仕事を一度したかったので、実際に見て楽しかったです。

◎本拭きで手が少し疲れました。絵本のよみきかせをしてみてどうでしたか?

◎最初は自信があつたけど、みんなに見せながら本を読むということはとても難しかったです。

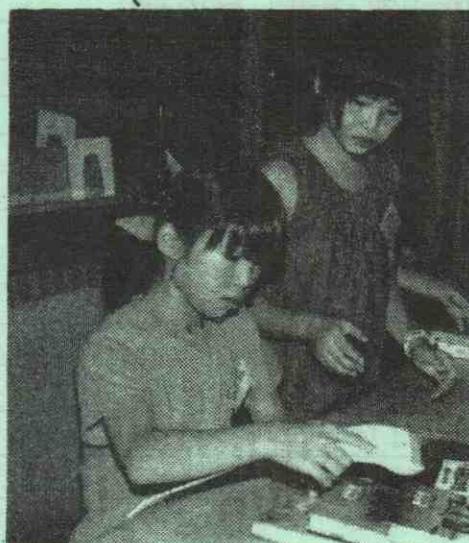
◎弟にしたことはあつたけど、みんなの前だと読みにくかった。一日図書館員で一番心に残ったことは何ですか?

◎私は今日は一日図書館員をやって一番楽しかったのは、図書館探検です。グループの人ともなかよくなれたり、私が知らなかつたいろいろな場所に行けたし、本がある場所もわかつたから今度来たときは今までみたいにコンピュータで探さなくとも大体わかりそうです。今日は本当にありがとうございました。

◎カウンターの仕事が一番つかれました。でも楽しかったです。本の森号の書庫に読みたいのがいっぱいありました。

◎力士の仕事が一番つかれました。でも楽しかったです。本の森号の書庫に読みたいのがいっぱいありました。

◎これになりました。特に郷土スペースなどこんな場所があつたんだつて思いました。



図書館日誌 [2002年7月21日~8月20日]

八月の特集展示

【一般】

日野原重明さんで話題の「医者のエッセイ」

こどもの遊ぶ、大人だけで楽しむ「夏のアウトドア特集」

スター・ウォーズ SF再燃焼? 「この夏、宇宙に耽溺する」

懐かしの玩具たち(トイ・ミュージアム)

【ヤング】 夏休み、いろいろな本と出会つてみませんか?

【こども】 海の本 怪談オバケの本

【こども】 夏休み、いろいろな本と出会つてみませんか?

【こども】 海の本 怪談オバケの本

- | | |
|---------|----------------------------|
| 7/21(日) | 俳画・絵手紙教室 |
| 7/24(水) | おはなしボランティア研修会 |
| 7/26(金) | 和紙人形教室
1日図書館員(7/30~8/2) |
| 7/30(火) | 石ころアート教室 |
| 7/31(水) | ふるさと歴史教室 |
| 8/ 1(木) | おはなししあのね準備練習 |
| 8/ 2(金) | 司書補図書館見学(49名) |
| 8/ 3(土) | 「あいうおいで!」写真展(~9月中旬予定) |
| 8/ 4(日) | 図書館友の会朗読会
俳画教室(8/18) |
| 8/ 7(水) | 図書館ボランティア研修会 |
| 8/ 8(木) | おはなししあのね作品作り |
| 8/ 9(金) | 三光中学生図書館見学(10名) |

寄贈していただいた方

(七月三十一日現在・敬称略)

安心院縄文会・日本銀行・金融広報中央委員会・今戸公徳・大分県芸術文化振興会議・黒田修司・松浦美智子・山口県広報広聴課・電気事業連合会・川原田印刷社・(財)草月会草月美術館
ありがとうございました



9月の宇佐市民図書館

1	日	映画『ショーシャンクの空に』14:00~16:23 日本語幕入り
2	月	休館日
3	火	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
4	水	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館
5	木	ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
6	金	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市北小
7	土	アニメ『まんが日本昔ばなし』14:00~14:50
8	日	映画『米百俵』14:00~15:38
9	月	休館日
10	火	ほんの森号 ②天津小 古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室)
11	水	ほんの森号 ②宇佐小 ③諸団地
12	木	ほんの森号 ①豊川小 ②長峰小 ③小峰団地
13	金	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
14	土	アニメ『マジックスクールバス 5巻』14:00~14:50 おはなし会 11:00~11:30 (図書館主催)
15	日	映画『ひまわり』14:00~15:47 日本語幕入り
16	月	休館日
17	火	休館日【振替休】
18	水	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
19	木	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③宇佐公民館 おはなし会 11:00~11:30 (おはなし あのね主催)
20	金	ほんの森号 ②北馬城小 ③長洲公民館
21	土	アニメ『あらいぐまラスカル 8巻』14:00~15:40
22	日	映画『潮騒』14:00~15:33
23	月	休館日
24	火	休館日【振替休】
25	水	ほんの森号 ②糸口小 ③四日市北小 古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室)
26	木	休館日【図書整理日】
27	金	ほんの森号 ②天津小
28	土	アニメ『まんが日本昔ばなし』14:00~14:50
29	日	映画『勝手にしやがれ』14:00~15:30 日本語幕入り
30	月	休館日

ほんの森号の時間帯

①10:30~11:10 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00
映画は、1階・視聴覚ホールで上映します。無料。

大相撲放映中 8月22日まで

渡辺綱記念ギャラリー

「渡辺綱コレクション展」

渡辺綱雄氏寄贈の絵画を展示
9月11日~10月27日

講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

古文書を読む会

★近世文書(島原藩関係文書)

9月10日(火)

★中世文書(樋田文書)

9月25日(水)

*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会 「旅愁」を読む 36

9月28日(土) 14:00~16:00

■上 ■映 ■会 ■

(ビデオやLDを使って上映しています)

◆子ども向け(アニメ)

- 9/7(土)「まんが日本昔ばなし~養老の滝・雀とキツツキと山鳩・こがねの斧・蛙の恩返し~」
9/14(土)「マジックスクールバス 5巻」
9/21(土)「あらいぐまラスカル 8巻」
9/28(土)「まんが日本昔ばなし~三枚のお札・そつぞつ兵衛・分福茶釜・湖の怪魚~」

◆一般向け(映画)

- 9/1(日)「ショーシャンクの空に」カラー
・字幕 143分 1994年 アメリカ
監督・脚本: フランク・ダラボン
原作: スティーブン・キング
出演: ティム・ロビンス ほか
9/8(日)「米百俵」カラー 98分
1993年 日本 監督・脚本: 島 宏
出演: 中村嘉葎雄 真行寺君枝 ほか
9/15(日)「ひまわり」カラー・字幕
107分 1970年 イタリア
製作・監督: ピットリオ・デ・シーカ
出演: ソフィア・ローレン ほか
9/22(日)「潮騒」カラー 93分
1975年 日本 監督: 西河克己
出演: 山口百恵 三浦友一 ほか
9/29(日)「勝手にしやがれ」白黒・字幕
90分 1959年 フランス
監督・脚本: ジャン・リュック・ゴダール
出演: ジャン・ポール・ベルモンド

おはなし会

9月14日(土) 図書館主催
9月19日(木) 図書館ボランティア
「おはなし あのね」主催
11時~11時30分 場所 おはなしのへや

